



中小企業経営を後押しする 「障がい者雇用」のかたち

③障がい者雇用を成功させるポイント

中小企業活力向上オンラインセミナー
人材・組織分野

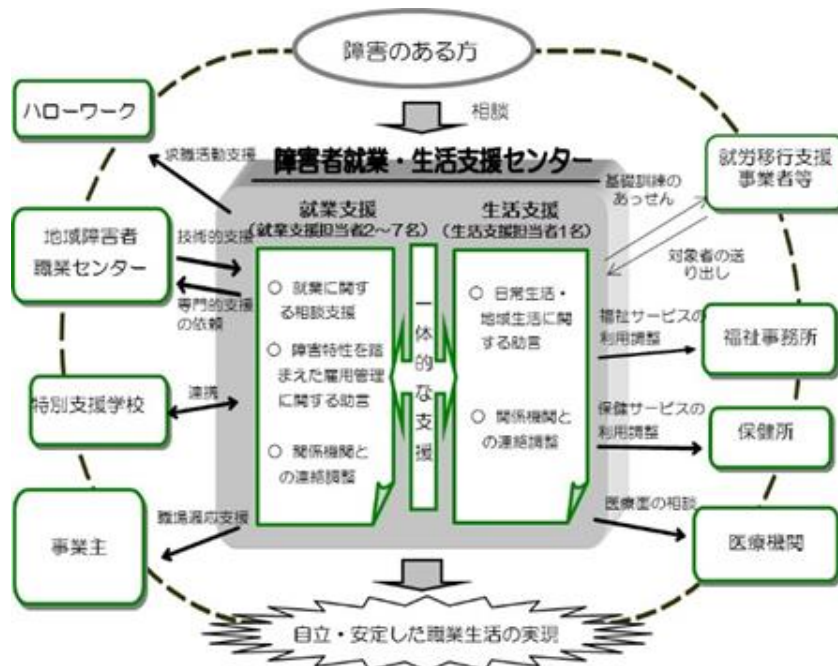
中小企業活力向上プロジェクトアドバンス実行委員会事務局



中小企業の障がい者雇用の課題解決

③ 就労支援機関と連携する

障がい者の職制上の悩み事に関わる問題解決方法の一つとして、支援機関と連携することも望ましいと言えます。



障害者就業・生活支援センター(通称「なかぽつ」)





中小企業の障がい者雇用の課題解決

④ 助成制度を活用する

＜雇い入れた場合＞

特定求職者雇用開発助成金

トライアル雇用助成金

＜職場定着のための措置を実施した場合＞

キャリアアップ助成金

＜採用や雇用管理に関する支援を提供した場合＞

2024年4月～ 障害者雇用相談援助助成金

雇い入れのための措置を行った場合	60万円
障がい者を雇用し、6カ月継続した場合	1人あたり7.5万円



中小企業の障がい者雇用の意義

中小企業の障がい者雇用の意義

中小企業における障がい者雇用の意義はどこにあるでしょうか。

法定雇用率の達成でしょうか？

助成金等の経済的便益でしょうか？

何よりも重要なこと、それは…

⇒「共生社会」を社内で実現することではないでしょうか。





中小企業の障がい者雇用の意義

最後に、ある中小企業の障がい者社員が職場の雰囲気を変えた、という事例をご紹介します。



僕は仕事も職場の皆さんも大好きです！



専門家とともに障がい者雇用に取り組む

経営分析と実行支援のサポートを受けられます

経営分析 [現状チェック・アドバイス]



実行支援 [課題解決]

- 従業員数別に3パターンでチェックできる「中小企業活力向上チェックシート」を使い、貴社の現状をチェックできます。
- 無料で中小企業診断士から客観的なアドバイスを受けることができます。



- 貴社に役立つ中小企業支援施策がわかります。
- 商工会・商工会議所から継続的なサポートを受けられます。

中小企業活力向上チェックシート

ハンドブックの目次付

チェックシートの記入と活用にあたって
本チェックシートは、経営分析に先立ち、経営者に自社の現状を
チェックしていただく形式で、同時に、経営分析の申込書になります。
各チェック項目とビジネスメソッドNo.は、経営者に役立つノウハウ集

『中小企業活力向上ハンドブック』の目次としてご利用ください。
ハンドブックは、ウェブでもご覧いただけます。
<https://keieinyoku.jp/category/handbook/>

代表者名

企業情報

経営者
経営者は現状に甘んじることなく
外部の助言者(メンター)がいて、経営者・幹部が研究開発、営業活動
経営者が日常的に現場に出向く

2 マーケティング
マーケティングミックス
顧客ごとのニーズを的確に把握
価格競争に巻き込まれない
アピールできている

